

キッズアドベンチャー

趣 旨 : 子どもだけで協力しながら共同宿泊体験を行い、「夜の名護岳登山」や「火起こしからの野外炊飯」等の非日常の体験を通じて、豊かな感性や社会性を磨く。

日 時 : 3月27日(金)～3月29日(日)

定 員 : 20名程度

対 象 : 小学4年生～中学3年生

参加料 : 3,500円

受付期間: 2月17日(火)～3月13日(金)まで



業務時間: 8:30～17:30

施設案内

休所日: 毎週月曜日

(月曜日が祝日の場合、その翌日)

◆ 宿泊・施設利用料金

種類	宿泊室	キャンプ場 (テント泊)	研修・訓練室 ※団体あたり	体育館・講堂 ※団体あたり
児童・生徒	310円/人	150円/人	150円/時間	360円/時間
学生・一般	620円/人	260円/人	360円/時間	720円/時間

※学校等の教育課程に基づく教育活動で利用する場合、予め免除申請書を提出いただければ、高校生以下の児童・生徒の利用料金が免除されます(但し、食事代とシーツ代、薪代は別途必要となります)。

名護岳の生き物

Vol.10



写真は名護岳登山道ハイキングコース「動植物観察ガイド」より

アオバラヨシノボリ

ハゼ科

[方言名]イーブー

[全長]約60mm

[分布]沖縄島北部

沖縄島北部固有種。頬(ほほ)の斑点や、背びれや尾びれにもほとんど模様がいないのが特徴。本種の名前は、成熟したメスの腹部が青色になるところに由来する。孵化(ふか)した仔魚(しぎょ)は海に降りることなく一生を淡水域で過ごす。

監修/髙原建二

発行 2015年(平成27年) 2月 6日(金)



沖縄県立
名護青少年の家
Okinawa Prefecture Nago Youth Center



指定管理者

一般財団法人

沖縄美ら島財団
Okinawa Churashima Foundation

名護市名護5511

TEL:0980-52-2076 FAX:0980-52-3082
http://www.opnyc.jp/

ブログ
も見てね!
QRコード



http://www.opnyc.jp/
スタッフブログ/



名護青少年の家の周辺に咲く、カンヒザクラ。(撮影: 1月26日)

冬の星空キャンプ 開催!!

海洋博公園海洋文化館のプラネタリウム観覧や、名護岳での冬の星空観察を通じて、星に興味を抱く機会を提供しようと1月10～11日、「冬の星空キャンプ」を開催しました。合わせて「星のランプシェード」づくりに取り組み、ものづくりの楽しみも味わいました。



1日目はテント設営後、マイクロバスに乗って、名護青少年の家から海洋博公園に移動し、プラネタリウムで「冬の星空」について学び、夜の名護岳での星空観察に向けての予習をしました。



「冬の星空」には、明るく光る1等星の星が多いことから星座を見つけやすく、「オリオン座」や「ふたご座」、「冬の三角」、最も明るい恒星「シリウス」など、よく知られた星々もあります。

名護青少年の家にもどり野外炊飯を楽しみ、いよいよ星空観察。空は霞み星が見えなくなる時がありましたが、合間に、輝きまたたく星々を堪能できました。

2日目は思い思いのデザインで、オリジナルの「星のランプシェード」づくりを楽しみました。参加者からのアンケートでは「普段体験できない事ができてとても満足でした。」というご意見などをいただきました。



【担当者・我那覇専門職員より】今回のキャンプは“星”がテーマということもあり、昼はプラネタリウムで沖縄の冬の星を学んで、夜に実際に観察をしました。空が霞み時折見えない場面もありましたが、雲の合間から冬らしい星座を確認できたので良かったです。冬のキャンプは寒いのはもちろんですが、その時期でしか味わえない趣があつていいとおもいます。





■ ■ イベント報告 ■ ■



自主事業

第2回 名護青少年の家まつり

第53回名護さくらまつりの開催に合わせ名護青少年の家を知ってもらう機会にしようと1月31日～2月1日、「第2回名護青少年の家まつり」を開催し、多くの方々にご来場いただき、様々なイベントを楽しんでいただくことができました。オープニングイベントでは沖縄美ら島財団芸能部の芸能披露、あい中央保育園の園児たちによる演技、名桜大学生のサルサダンスなど、大いに盛り上がりました。



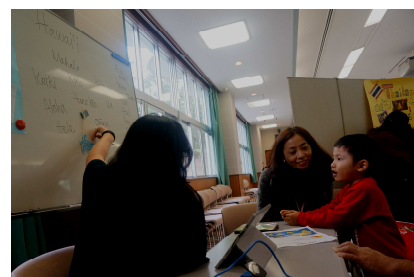
沖縄美ら島財団芸能部の芸能披露



あい中央保育園の園児による演技



名桜大学生によるサルサダンス



名桜大学の協力による国際交流
「世界の国からこんにちは」



サンゴの型押し染め体験



火起こし体験

名護青少年の家の施設全体を使い、講堂では名桜大学に通う留学生やボランティアによる国際交流イベント「世界の国からこんにちは」を開催し、ロビーでは「サンゴの型押し染め」、2階研修室では「竹笛づくり」や「バードコールづくり」、テラスではまい切り式火起こし器による「火起こし体験＋もち焼き」、ハイキングコースではウォークラリーを楽しんでいただきました。運動広場ではグランドゴルフコース、ニュースポーツを楽しむコーナーでスポーツ体験していただきました。



日本宇宙少年団名護分団によるロケット打上げ



さらに、名護青少年の家を拠点に活動している日本宇宙少年団名護分団の皆さんによって、火薬を使ったモデルロケットの打上げ式が行われ、上空高くまでロケットが打上げられ、まつりを賑やかに飾ってくれました。



ニュースポーツ「カップ」



同時開催イベント

なんぐすく桜見健康ウォーク

名護さくらまつり協力イベント、主催事業「なんぐすく桜見健康ウォーク」を2月1日開催しました。

名護城公園の桜を楽しみながら、ゆっくりと史跡や石碑などを巡るウォーキングイベントです。

毎年ご好評いただいておりますが、特に今年は桜の見ごろにちょうどあたり、天気も良く心地よいひとときになりました。



桜見で歩いたあとは、温かくて甘い「白玉だんご入りぜんざい」で、体の芯からあたたまりました。

運動広場では、地元で活動する「あけみお太鼓」の皆さんに演舞披露していただき、子どもたちの元気な姿に心もあたたまり、笑顔をもらいました。



ナゴランを育てよう

県立北部農林高校の生徒さんたちを講師として迎え、2月1日、主催事業「ナゴランを育てよう」を開催しました。

まず絶滅危惧種のナゴランについて、これまで北部農林高校で24年に渡り引き継いだ研究や保全活動の発表を聞き、生徒による着生指導を受け、その後、敷地内の木々に思い思いに着生させました。



うまく根付くといいですね。



<参考写真>

香りのよいナゴランの花季は5月下旬です。そのころまた是非、来所いただきたいと思います。

【担当者・神谷主任専門職員より】この度は、第2回名護青少年の家まつりにお越しいただきありがとうございます。あいにくの曇り空でしたが、オープニングイベントやクラフト作成・ニュースポーツ体験、大浴場開放など様々なイベントを通して、楽しく有意義な時間を過ごせたと思います。

皆さんのまたのお越しをお待ちしております。

